

## 重要業績評価指標（KPI）実績一覧

## 基本目標1『子育て環境ナンバーワンのまち かしわら』

講ずべき施策に関する基本的方向	指標	基準値 R01	目標値 R07	R06	R05	R04
出会いの機会づくり、妊娠から出産・子育て、教育に至る切れ目ない支援を行うなど、若い世代の人たちが子どもを安心して産み、育てることができる子育て環境を目指します。	子育て支援の満足度	3.41	3.66	3.26	3.30	3.28
	学校教育の満足度	2.98	3.53	3.23	3.28	3.32
<b>1) 結婚支援の充実</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①「出会いと結婚」の機会づくり	婚活イベント参加者数（年間）	56人	120人	-	-	29人
<b>2) 妊娠・出産支援の充実</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①妊娠・出産支援体制の充実	こんにちは赤ちゃん訪問実施率	97.8%	100%	99.2%	99.2%	97.8%
	乳幼児健診受診率 ・4か月児健診 ・1歳6か月児健診 ・3歳6か月児健診 ・5歳児健診	【4か月児健診】 98.3%	【4か月児健診】 100%	【4か月児健診】 99.0%	【4か月児健診】 98.5%	【4か月児健診】 99.5%
		【1歳6か月児健診】 98.3%	【1歳6か月児健診】 100%	【1歳6か月児健診】 97.5%	【1歳6か月児健診】 97.0%	【1歳6か月児健診】 98.3%
		【3歳6か月児健診】 93.1%	【3歳6か月児健診】 100%	【3歳6か月児健診】 98.0%	【3歳6か月児健診】 94.3%	【3歳6か月児健診】 95.9%
		【5歳児健診】 -	【5歳児健診】 100%	【5歳児健診】 91.5%		
<b>3) 子育て支援の充実</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①相談支援体制の強化	育児相談件数（年間延べ）	187件	350件	112件	123件	137件
	養育家庭訪問（すくすく訪問）による訪問率	78.4%	100%	78.8% (334/424件)	92.7% (346/373件)	87.3% (331/379件)
②継続的な経済的支援の実施	年少人口（0～14歳）の全人口に占める割合の前年比（減少幅）	0.22%	0.2%以下	0.07%	0.15%	0.26%
③子育て支援サービスの充実	子育て支援サービスを利用している割合	48.1%	上昇	36.5%	-	-
	子育てを楽しんでいることの方が多い割合（就学前）	68.2%	上昇	69.3%	-	-
<b>4) 幼児教育・保育施設等の充実</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①市立認定こども園の推進	幼保再編整備による市立認定こども園数	-	6園	4園	4園	4園
②保育施設の環境整備、運営支援及びサービスの推進	保育施設の待機児童数（年度当初）	0人	0人	0人	0人	0人
	放課後児童会に希望どおり入会できた児童の割合	100%	100%	100%	100%	100%
<b>5) 教育指導の推進</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①学力・体力の向上と支援の充実	全国学力・学習状況調査平均正答率の対全国比 ※柏原市の平均正答率÷全国平均正答率	98%	100%	99.00%	95.50%	100.25%
	全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果所定種目の対全国比 ※柏原市の平均値÷全国平均値	98%	100%	97.80%	98.50%	97.15%
<b>6) 教育環境の整備</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①小中学校教育・学校施設等の充実、環境整備	学校体育館の空調設備設置数	-	6	11	6	4
	トイレ内の便器洋式化率	22.3%	100%	89.0%	57.0%	52.2%
<b>7) 地域連携・私学・高校・大学連携</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①大学との連携	市内に所在する大学との連携事業数	80	100	104	100	84

## 重要業績評価指標（KPI）実績一覧

### 基本目標 2『働きやすいまち かしわら』

講ずべき施策に関する基本的方向	指標	基準値 R01	目標値 R07	R06	R05	R04
地域の歴史や文化を支える地場産業の活性化に取り組み、消費や雇用の拡大を図るとともに、人材育成や就労の支援を行い、働きたい人が身近で働くことができる雇用環境を目指します。	若者の市内雇用者数の割合	29.1% (H27 国調)	33.1%	-	-	-
1) 企業等の地方拠点化とICTの活用や地域産業競争力強化による地域活性化	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R06	R05	R04
①地元企業等の育成	柏原・まち・ひと・しごとnet 登録事業者数	555件	600件	540件	534件	535件
②企業経営の支援	中小企業融資件数	0件	10件	0件	2件	0件
③地元商店等の活性化支援	空き店舗と事業者のマッチング件数（年間）	-	5件	11件	3件	3件
④創業支援の強化	創業相談を活用した創業者数（年間）	22人	25人	21人	33人	35人
2) 農業振興	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R06	R05	R04
①地域農業の活性化	市民農園利用件数	714件	730件	621件	631件	631件
	特産品PR事業実施回数（年間）	10回	12回	7回	6回	6回
	農産物のインターネット販売等登録者数	12件	20件	19件	19件	19件
②農業者への経営支援	認定農業者数	31名	34名	33名	33名	35名
	農業法人の育成	2法人	4法人	1法人	0法人	0法人
③青年及び女性農業者の育成	ぶどう担い手塾の開講回数（年間）	12回	12回	26回	24回	45回
	新規就農者・農業後継者の就農者数（年間）	1人	1人	1人	1人	3人
3) 人材の確保	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R06	R05	R04
①地域資源の発掘と活用	ボランティア育成受講者数（年間）	40名	210名	68名	20名	390名
②地域就労の推進	就職フェア参加者数	93人	120人	79人	138人	99人
	大学と連携した合同会社説明会参加者数	-	20人	19人	-	-
③地域における連携	産学官連携事業数	-	5件	4件	1件	1件
④勤労者福祉の増進	勤労者センター一般利用者数（年間延べ）	9,667人	12,000人	5,878人	5,915人	4,888人

## 重要業績評価指標（KPI）実績一覧

### 基本目標 3『住んでみたい、住み続けたいまち かしわら』

講ずべき施策に関する基本的方向	指標	基準値 R01	目標値 R07	R06	R05	R04
同居や近居など「親世代」「子ども世代」「孫世代」の三世代がよりよい、家族の大切さを深め、柏原市に産まれて良かった、住み続けたいと思えるまちづくりを目指します。 また、交流人口・関係人口の増加に向けた取組や新型コロナウイルス感染症の影響により感心が高まっている地方移住や二地域居住に対応する取組を推進し、住んでみたいと思えるまちづくりを目指します。	「住み続けたい」と答える人の割合	83.8%	87.0%	89.9%	88.0%	87.8%
	市内への転入者	2,267 人	2,380 人	2,636人	2,748人	2,536人
	市外への転出者	2,556 人	2,407人	2,562人	2,618人	2,623人
<b>1）本市とのつながりの構築</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①まちの魅力発信	ウェブサイトの閲覧件数（月平均）	17,948件	30,000件	22,854件	21,130件	20,817件
②観光振興	観光入込客数【JR・近鉄の1日平均利用者数（定期外）】	10,962人	11,100人		-	9,316人
	観光拠点の整備箇所数	-	1箇所	-	-	-
	情報発信の媒体数	5種類	10種類	12種類	12種類	11種類
	観光振興強化に関する連携市町数	5団体	10団体	30団体	23団体	23団体
③関係人口の創出・拡大	ふるさと納税寄附件数	2,610件	5,000件	3,482件	2,149件	2,033件
<b>2）定住・移住の推進</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①住宅取得支援の充実	子育て世帯住宅取得補助申請件数	5件	15件	15件	15件	22件
	空き家バンク制度登録件数	2件	2件	2件	3件	4件
②大学生の定住促進	20～24歳の転出者数	466人	398人	517人	461人	463人

## 重要業績評価指標（KPI）実績一覧

### 基本目標4『暮らしやすいまち かしわら』

講ずべき施策に関する基本的方向	指標	基準値 R01	目標値 R07	R06	R05	R04
安全安心な暮らし環境を提供し、住民のライフスタイルやライフステージに応じた居住環境づくりを目指します。	「住みやすい（暮らしやすい）」と答える人の割合	28.0%	37.7%	33.2%	33.4%	34.0%
	健康づくりにおける満足度	3.53	3.72	3.61	3.63	3.70
<b>1）安全・安心なまちづくり</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①住宅等の耐震化の促進	民間木造住宅の耐震補助制度利用件数	36件	300件	218件	190件	154件
②総合的な治水対策の推進	浸水戸数（床下・床下）	0件	0件	5件	0件	0件
③防災体制の強化	自主防災組織の訓練実施率	57%	70%	54%	48%	22%
	消防団員数	129人	140人	110人	117人	122人
④老朽空家等の適正管理の推進	管理不全が解消された空き家の戸数	11戸	60戸	97戸	86戸	52戸
⑤防犯対策の推進	街頭における犯罪認知件数（年間）	135件	70件	119件	146件	181件
⑥交通安全対策の推進	市内の交通事故発生件数（年間）	234件	172件	134件	126件	159件
	通学路における交通児童事故件数（年間）	1件	0件	1件	0件	0件
<b>2）コンパクトなまちづくり</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①医療・福祉・商業施設等を集約したまちづくり	都市計画審議会の審議件数	42件	54件	52件	50件	48件
	公開型GISの閲覧数（年間）	-	500件	6,018件	684件	-
②地域を支える公共交通ネットワークの構築	地域公共交通の利用者数（年間）	-	3,650人	377人	-	-
	市内循環バスの利用者数（年間）	224,855人	236,000人	197,108人	187,697人	185,605人
③買い物弱者への支援	買い物支援事業利用者数	-	50人	-	-	7人
④コミュニティの形成	コミュニティ会館利用件数（年間）	1,032件	1,500件	888件	894件	768件
	町会活動推進補助金交付団体数	110団体	115 団体	104団体	107団体	108団体
<b>3）整備の行き届いたまちづくり</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①生活排水の適正処理	公共下水道整備（汚水）の人口普及率	87.5%	89.6%	89.2%	88.9%	88.4%
	市町村設置型の公共浄化槽設置基数	84基	116基	102基	100基	97基
② 道路網 の整備等	都市計画道路整備率	21%	24%	24%	23%	23%
	交通バリアフリー化整備率	79.8%	81.9%	81.9%	81.5%	81.5%
<b>4）健康づくりの推進</b>	<b>重要業績評価指標（KPI）</b>	<b>基準値</b>	<b>目標値</b>	<b>R06</b>	<b>R05</b>	<b>R04</b>
①健康増進サービスの充実	「セレクトウェルネス柏原」参加者数（年間）	3,383人	5,000人	2,975人	2,830人	3,175人
	特定健康診査受診率（国民健康保険）	40.5%	60.0%	38.6%	37.9%	37.2%
②高齢者の生きがい推進	シニア大学参加者数	772人	900人	344人	345人	382人
	百歳体操を含む介護予防活動の通いの場の参加者数（年間）	760人	950人	845人	813人	770人

柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI（重要業績評価指標） 進捗状況一覧表

基本目標1 『子育て環境ナンバーワンのまち かしわら』

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画調整課	子育て支援の満足度	3.41	3.26
		目標値 (令和7年度)	
		3.66	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後検討している取組など
本市の施策が減少しているわけではないが、昨年度から満足度が0.04減少した。また、「わからない」「未回答」を除いた「やや満足以上」と回答した人の割合は約67.8%であった。「わからない」と回答した割合が全体の約34.4%であったことから、各種施策に関する市民へのPR方法等について工夫が必要と考える。	現状行っている子育て支援を充実させる施策を継続して実施してだけでなく、各種施策に関する市民へのPR方法等について工夫を行う。新規施策や既存施策の見直しを行い満足度の向上に努める。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画調整課	学校教育の満足度	2.98	3.23
		目標値 (令和7年度)	
		3.53	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後検討している取組など
本市の施策が減少しているわけではないが、昨年度から満足度が0.05減少した。また、「わからない」「未回答」を除いた「やや満足以上」と回答した人の割合は約67.1%であった。「わからない」と回答した割合が全体の約40.6%であったことから、各種施策に関する市民へのPR方法等について工夫が必要と考える。	現状行っている教育環境を充実させる施策を継続して実施してだけでなく、各種施策に関する市民へのPR方法等について工夫を行う。新規施策や既存施策の見直しを行い満足度の向上に努める。

【施策1：結婚支援の充実】

①「出会いと結婚」の機会づくり

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
にぎわい観光課	婚活イベント参加者数（年間）	56人	未実施
		目標値 (令和7年度)	
		120人	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後検討している取組など
/	オンライン婚活や少人数イベント、趣味を通じたマッチングなど、多様なプログラムの導入を検討します。また単発で終わるイベントではなく、移住・定住を視野に入れた内容となる効果的な取り組みを検討します。

【施策2：妊娠・出産支援の充実】

①妊娠・出産支援体制の充実

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
こども家庭安心課	こんにちは赤ちゃん訪問実施率	97.8%	99.2%
		目標値 (令和7年度)	
		100%	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
生後2か月頃の乳児のいる家庭を保健師、看護師、助産師が訪問し、乳児の発育発達確認及び産婦の体調確認を行い、育児等の相談に応じた。訪問対象件数（転出等により市内に居住ない4件除き）363件を除いた360件に訪問できた。出産・子育て応援交付金事業の伴走型相談支援の一部を同時実施することで、訪問率を上げることができた。	令和7年度より法定化された「妊婦のための支援給付金及び妊婦等包括相談支援事業」と一体的に実施することで全件訪問を目指す。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
こども家庭安心課	乳幼児健診受診率 ・4か月児 ・1歳6か月児 ・3歳6か月児 ・5歳児	4か月児健診 98.3%	4か月児健診 99.0%	
		1歳6か月児健診 98.3%		1歳6か月児健診 97.5%
		3歳6か月児健診 93.1%		3歳6か月児健診 98.0%
		5歳児健診 -		5歳児健診 91.5%
	目標値 (令和7年度)			
	4か月児健診 100%			
	1歳6か月児健診 100%			
	3歳6か月児健診 100%			
	5歳児健診 100%			

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
5歳児健診を除きすべての健診で、95%以上の高い受診率を維持することができた。未受診者についても、再度案内を送付し、電話や訪問などにより受診勧奨を行った。また、こども園等にも健診を周知し、受診率の向上に努めることもできた。令和6年度から開始となった5歳児健診については、他の健診に比べて受診率は低めであったが、小学校就学につながる健診となるため受診率向上にむけた取組を行う必要がある。	5歳児健診の実施により、出産後から就学前までの切れ目のない健診の実施体制を整えることができた。定期的な健診の実施により、乳幼児の身体及び精神発達、社会環境を把握し、児の成長・発達への支援や育児に関する支援を行うことができるため、全ての健診において受診率向上及び健診の質の向上に取り組む。

【施策3：子育て支援の充実】

①相談支援体制の強化

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
子育て支援課	育児相談件数（年間延べ）	187件	112件
		目標値 (令和7年度)	
		350件	

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
つどいの広場については、新型コロナウイルス感染症対策として4月～8月の間は予約制としていたが、9月以降は予約不要とし、利用者は増加している。相談件数は昨年度より減少しているが、不安や心配ごとなどを気軽に相談していただけるよう取り組んだ。	子育て支援施設の利用者は増加していることから、子育て中の親子の身近な相談場所として不安や悩みを気軽に相談していただけるよう、育児相談について引き続き周知に努めるとともに、必要な方へ届くよう積極的にアプローチを行っていく。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
子育て支援課	養育家庭訪問（すくすく訪問）による訪問率	78.4%	78.8% (334/424件)
		目標値 (令和7年度)	
		100%	

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
公立の認定こども園が主体となって実施することで、地域に根差した訪問が可能となり、寄り添った支援につながっている。	引き続き認定こども園が主体となり、より身近に、そして気軽に相談できるよう、寄り添った訪問を行っていく。

②継続的な経済的支援の実施

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
子育て支援課	年少人口（0～14歳）の全人口に占める割合の前年比（減少幅）	0.22%	0.07%
		目標値 (令和7年度)	
		0.2%以下	

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
年齢ごとの前年比においてほぼ減少傾向は見られず、0歳～4歳人口は前年度より増加している状態だが、年少人口から外れる14歳人口に対し、主に出生により増加する0歳人口が100人以上少ない状況が続いているため、減少幅が少しずつ大きくなってきており、出生数が増えなければ今後もこの傾向が続くと思われる。	引き続き子育て支援施策に取り組み、子育てしやすいまちづくりを進めることによって、出生数の増加を目指す。

③子育て支援サービスの充実

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
子育て支援課	子育て支援サービスを利用している割合	48.1%	36.50%
		目標値 (令和7年度)	
		上昇	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
「令和5年度子育てに関するアンケート調査」が取りまとめられ、その中で地域子育て支援サービスを利用している方は平成30年度に行った前回調査より減少した。前回調査から今回までの間、コロナ対策として予約制にしていたことにより利用者数が減少した影響があるものと考え、6年9月からは予約不要にしており、利用者数は増加していることから利用している割合も増加していくと考える。	子育て支援センター、つどいの広場などをはじめ、他の子育て支援サービスについても周知を図り、利用者の増加を目指す。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
子育て支援課	子育てを楽しんでいることの方が多い割合（就学前）	68.2%	69.30%
		目標値 (令和7年度)	
		上昇	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
「令和5年度子育てに関するアンケート調査」が取りまとめられ、その中で子育てを楽しんでいることの方が多い割合は、前回調査とほぼ同じ結果となった。	令和8年度に市民交流センターが開設されることから、子育て支援の拠点施設として、他事業との連携や産学官連携なども行いながら、子育てを楽しんでいることの実施に努める。

【施策4：幼児教育・保育施設等の充実】

①市立認定こども園の推進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
こども施設課	幼保再編整備による市立認定こども園数	—	4園
		目標値 (令和7年度)	
		6園	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
市内すべての公立こども園及び保育所で自園調理を開始した。食事の内容やアレルギー対応等について委託事業者と各施設が密に連携を取り、安全で安心な給食の提供に努めた。幼児教育・保育の一体的提供については、市内私立幼稚園の認定こども園化に取り組んだ。また、今後5年間の教育・保育や地域子育て支援事業の提供体制等を定めた「第3期柏原市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。	少子化が進行しているものの、保育ニーズは増加しており、既存施設のまま公立保育所を認定こども園化すると、保育部分の入所枠が減少するため、当面は公立施設の認定こども園化は難しいと考えている。今後は、私立幼稚園や民間保育施設の整備による認定こども園化に取組み、幼児教育・保育の一体的提供を推進する。また、第3期子ども・子育て支援事業計画に基づき、教育・保育の提供体制を整えていく。

②保育施設的环境整備、運営支援及びサービスの推進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
こども施設課	保育施設の待機児童数（年度当初）	0人	0人
		目標値 (令和7年度)	
		0人	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
民間保育園の保育士確保の取組に対する助成制度を継続する等、公民合わせて保育士確保に努めると共に、民間施設への入所枠確保の働きかけを行う等の取組を行った。また、市内私立幼稚園に認定こども園化を促した結果、令和7年度から認定こども園に移行し、保育部分の入所枠の拡大ができた。上記の取組により、国定義による年度当初の待機児童のゼロを達成することができた。	地域の保育ニーズを把握し、継続的な保育士確保及び施設整備に努めることで、待機児童ゼロの継続に取組む。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
子育て支援課	放課後児童会に希望どおり入会できた児童の割合	100%	100%
		目標値 (令和7年度)	
		100%	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
全ての小学校の児童会について、それぞれ小学校の児童数の推移を見極めたうえで、希望児童が入会できるように調整を行った結果、希望する全ての児童が入会できた。	人口減少に伴い、相対的に児童数が増えることは考えにくいですが、保護者の共働きの増加等により入会希望児童は増えていることから、教室数の増加などを検討し必要に応じて対応していく。

【施策5：教育指導の推進】

①学力・体力の向上と支援の充実

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
指導課	全国学力・学習状況調査平均正答率の対全国比	98%	99.00%
		目標値 (令和7年度)	
		100%	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
<p>小学校6年生算数と中学校3年生国語で全国の平均正答率を上回った。基本的な生活習慣は概ね身についており、規範意識や自己有用感について強みが見られる。主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況については、ほとんどの項目で8割程度の児童生徒が肯定的に回答しており、各教科の授業改善が図られている。</p>	<p>「かしわらっ子はくみプラン（第4期柏原市学力向上計画）」をもとに、学力向上推進委員会において、「思考力・判断力・表現力の育成 ～主体的に学び、自ら考え、その考えや思いを表現（対話）できる子どもの育成」を基盤に、市の方向性や各学校の取組内容の共有、ICTを有効に活用した授業づくりの研究を推進する。</p>

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
指導課	全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果所定種目の対全国比	98%	97.80%
		目標値 (令和7年度)	
		100%	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
<p>全国体力・運動能力、運動習慣等調査における所定種目の対全国比は、小学生（5年生男女平均）・中学生（2年生男女平均）は、男女とも下回った。</p>	<p>全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を分析し、広く市民に周知する。中学生の週の運動総時間数（420分以上）が多いことがわかった。小学生においては、体育の授業はもちろん、それ以外にも楽しんで自ら体を動かそうとする教育活動や取組を進める。</p>

【施策6：教育環境の整備】

①小中学校教育・学校施設等の充実、環境整備

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
教育総務課	学校体育館の空調設備設置数	—	11
		目標値 (令和7年度)	
		6	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
<p>柏原・堅下・国分・玉手・旭ヶ丘小学校の体育館に空調設備を設置した。空調設備設置計画どおりに設置することができた。</p>	<p>令和7年度は、柏原東・堅上・堅下北・堅下南小学校の体育館への空調設備設置工事に取り組んでいく。</p>

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
教育総務課	トイレ内の便器洋式化率	22.3%	89%
		目標値 (令和7年度)	
		100%	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
<p>堅下南中学校と堅下南小学校のトイレの洋式化工事を実施した。トイレの洋式化計画に沿って工事を行うことができた。</p>	<p>令和7年度は、堅上小学校と堅上中学校のトイレの洋式化工事に取り組んでいく。</p>

【施策7：地域連携・私学・高校・大学連携】

①大学との連携

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画調整課	市内に所在する大学との連携事業数	80	104
		目標値 (令和7年度)	
		100	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
<p>総連携事業数104に対し、新規5件・継続82件・実施無17件（中止含む）であった。目標である100件は達成した。</p>	<p>今後も魅力ある連携事業の増加に向けて、各大学との連携窓口である企画調整課が大学や各課から出されるニーズについて把握し、大学と各課の橋渡しを行っていく。</p>

## 基本目標2 『働きやすいまち かしわら』

企画調整課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	若者の市内雇用者数の割合		29.1%	—
		目標値 (令和7年度)		
33.1%				

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
市内大学との連携事業を通じて、大学生が柏原市を知る取り組みを行っている。大学との連携が継続することによって、大学生の柏原市に対する関心を高めることができている。	大学連携を継続することにより、大学生の柏原市に対する関心を継続して高めるようにする。

### 【施策1：企業等の地方拠点化とICTの利活用や地域産業競争力強化による地域活性化】

#### ①地元企業等の育成

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	柏原・まち・ひと・しごとネット登録事業者数		555件	540件
		目標値 (令和7年度)		
600件				

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
新規出店促進事業者補助金申請者や、協働企業パートナーへの登録勧奨を実施し登録件数の同化に動いた。	引き続き登録勧奨を実施する。

#### ②企業経営の支援

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	中小企業融資件数		0件	0件
		目標値 (令和7年度)		
10件				

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
柏原市小規模企業事業資金融資（大阪府小規模サポート資金市町村連携型）については、令和5年4月に1件、柏原市チャレンジ応援資金（大阪府設備投資応援融資市町村連携型）については、令和5年12月に1件の実績があった。	今後も市ウェブサイト等で周知を行っていきます。

#### ③地元商店等の活性化支援

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	空き店舗と事業者のマッチング件数（年間）		—	11件
		目標値 (令和7年度)		
5件				

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
柏原市商工会と協力して、新規出店者の掘り起こし、創業セミナーやチャレンジショップの実施をした。空き店舗活用に協力していただける市内不動産事業者を募集し、事業の周知をおこなうとともに、空き店舗ツアーの実施、空き店舗情報集約サイトの開設などを行い、新規出店者が店舗を見つけやすくなるよう努めた。	令和6年度の実績を継続して実施してまいります。

④創業支援の強化

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	創業相談を活用した創業者数 (年間)		22人	21人
		目標値 (令和7年度)		
		25人		

令和6年度の実績内容	今後の取組について
<p>柏原市商工会、日本政策金融公庫による創業相談や柏原市商工会、大阪府商工会連合会主催で創業セミナー（柏原市特定創業支援事業）を開催。経営・財務・人材養成・販路開拓などの講座を1ヶ月にわたり計4日間実施した。また、創業希望者等を対象としたチャレンジショップを開催し、創業に向けた経験を積んでいた。</p>	<p>関西広域連合が実施する、Eラーニングによる創業講座を受講できるように対応するとともに、セミナーに参加できない創業希望者に受講していただけるよう案内をしていく。</p>

【施策2：農業振興】

①地域農業の活性化

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	市民農園利用件数		714件	621件
		目標値 (令和7年度)		
		730件		

令和6年度の実績内容	今後の取組について
<p>J A大阪中河内と協力し、入園や更新等の業務を行った。</p>	<p>今後も継続して、J A大阪中河内と連携していく。</p>

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	特産品PR事業実施回数（年間）		10回	7回
		目標値 (令和7年度)		
		12回		

令和6年度の実績内容	今後の取組について
<p>市内外でのPR活動に取り組んだ。</p>	<p>令和7年度については万博へのPR出展を含めて対応していく予定。</p>

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	農産物のインターネット販売等登録者数		12件	19件
		目標値 (令和7年度)		
		20件		

令和6年度の実績内容	今後の取組について
<p>J A、大阪府と協力して、ネット販売を希望される農業者からの相談に対して対応できる体制を継続している。</p>	<p>今後も、新たな販売方法として、ネット販売が活用されていくと考えられるので、支援を続けていく。</p>

②農業者への経営支援

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	認定農業者数		31名	33名
		目標値 (令和7年度)		
		34名		

令和6年度の実績内容	今後の取組について
<p>大阪版認定農業者支援事業を活用し、ぶどうハウスの自動開閉装置導入に対する支援を行った。</p>	<p>今後も継続的に農業経営の改善に向けて支援していく。</p>

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
産業振興課	農業法人の育成	2法人	1法人
		目標値 (令和7年度)	
		4法人	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
農業者からの相談に応じて、JAや大阪府と協力しながら支援を行った。	今後も認定農業者等、専業農業者からの法人化について支援していく。

### ③青年及び女性農業者の育成

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
産業振興課	ぶどう担い手塾の開講回数(年間)	12回	26回
		目標値 (令和7年度)	
		12回	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
少人数で本格的に作業を経験していただくための講座内容とした。	2年目の参加者を対象にステップアップした内容の実習を合わせて行う。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
産業振興課	新規就農者・農業後継者の就農者数(年間)	1人	1人
		目標値 (令和7年度)	
		1人	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
JA大阪中河内、大阪府と連携して、ぶどう担い手塾の開催や、農業後継者への支援など、新規就農者の支援を行った。	新規就農者への相談があった場合に、積極的に相談に応じていく。

## 【施策3：人材の確保】

### ①地域資源の発掘と活用

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
にぎわい観光課	ボランティア育成受講者数(年間)	40名	68名
		目標値 (令和7年度)	
		210名	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
新規ガイド育成講座を4回実施。延べ、68人が受講、16人を新規ガイドとして任命。また、既存のガイド向けの研修を6回実施し、ボランティアガイドの更なる知識の向上に繋げた。また、ボランティアガイドと協力し、大和川「物流拠点の亀の瀬」という大和川の舟運についてのガイドツアーを行うなど、積極的に活動を行った。	今後も、新規ガイドの募集と研修を実施するとともに、既存ガイドのスキルアップ研修を行っていく。

### ②地域就労の推進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
産業振興課	就職フェア参加数	93人	79人
		目標値 (令和7年度)	
		120人	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
柏原市商工会・ハローワーク・八尾市等と連携し、就職フェア・JOBマッチングフェアを計5回開催した。	今後も就職フェア等を実施し、市内企業の雇用確保及び求職者支援を行っていく。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
産業振興課	大学と連携した合同会社説明会参加者数	—	19人
		目標値 (令和7年度)	
		20人	

### ③地域における連携

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画調整課	産学官連携事業数	—	4件
		目標値 (令和7年度)	
		5件	

### ④勤労者福祉の増進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
産業振興課	勤労者センター一般利用者数 (年間延べ)	9,667人	5,878人
		目標値 (令和7年度)	
		12,000人	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
柏原市商工会・大阪教育大学・関西福祉科学大学と連携し両大学にて企業説明会を実施した。	引き続き、各大学と調整しながら継続実施していく。

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
健康づくり課、関西福祉科学大学、民間企業（第一生命・大塚製薬・キタバ薬局・オトバンク）の3者にて健康イベントを実施した。	今後も産学官連携事業を積極的に進めていくことで、大学生と民間企業が柏原市に関わる機会を創出し、転出抑制に繋げていく。

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
2階会議室の雨漏りにより、6月以降同会議室の使用ができなかった。	庁舎再編整備により、令和8年度から市民福祉センターとしての利用となる予定。

## 基本目標3 『住んでみたい、住み続けたいまち かしわら』

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画調整課	「住み続けたい」と答える人の割合	83.8%	89.9%
		目標値 (令和7年度)	
		87.0%	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
各種施策を継続実施するとともに、まちににぎわいをつくるための河川空間のオープン化や日本遺産の取組を支援したため、前年より1.9%増加したと考えられる。	今後もにぎわいづくりの事業に継続して取り組んでいく。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画調整課	市内への転入者（※増加目標）	2,267人	2,636人
		目標値 (令和7年度)	
		2,380人	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
各種施策を継続実施するとともに、まちににぎわいをつくるための河川空間のオープン化や日本遺産の取組を支援したため、目標値得を超える結果になったと考えられる。	継続して、市の魅力づくり、発信に努める。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画調整課	市外への転出者（※減少目標）	2,566人	2,562人
		目標値 (令和7年度)	
		2,407人	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
目標値を下回る結果となったが、転入者は増加しており2年連続の社会増加となっている。	継続して、市の魅力づくり、発信に努める。

【施策1：本人とのつながりの構築】

①まちの魅力発信

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
秘書広報課	ウェブサイトの閲覧件数（月平均）	17,948件	22,854件
		目標値 (令和7年度)	
		30,000件	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
令和7年2月にCMSリニューアルを実施、アクセシビリティ向上とセキュリティの強化および各課のウェブサイト更新作業の効率化を図った。ウェブサイト閲覧件数は前年度より約1,700名増加。	市公式SNSの情報発信やコンテンツの充実を図り、再生回数の増加および登録者数の増加を図り、ウェブサイトへの誘導を行う。市政情報はもちろん、市の特産品や四季の風景など多くの人々が興味を持つ魅力的なウェブサイトの構築を図る。

①観光振興

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
にぎわい観光課	観光入込客数【JR・近鉄の1日平均利用者数（定期外）】	10,962人	集計中
		目標値 (令和7年度)	
		11,100人	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
民間事業者や外部団体との連携により、誘客を見込めるコンテンツの造成と市内観光資源のPRを行った。 ・文化庁の「日本遺産魅力増進事業」に参画し、トックトックやリムジンバスを使用した周遊ツアーやカヌーやEバイクによるアクティビティを取り入れた観光ツアーを実施した。 ・ジャパンフィルムコミッションへの加盟により、映画やドラマの撮影先として柏原市内が選択される事例が増加。令和6年度は16件の撮影実績があった。 ・日本遺産ブランド商品を新たに16品認定 ・河川空間オープン化に向けての社会実験	日本遺産ボランティアガイドの新規募集と研修を行い、ガイド体制の強化を図る。国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所との連携により、亀の瀬地すべり歴史資料室を中心とした亀の瀬地区への誘客と情報発信をさらに進めてゆく。フィルムコミッションでは、人気アニメ作品とのコラボレーションによる「アニメツーリズム」の実施を検討し、幅広い層への誘客を推進してゆく。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
にぎわい観光課	観光拠点の整備箇所数	-	未実施
		目標値 (令和7年度)	
		1箇所	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
	他部局と連携しながら、計画的に検討を進めていく。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
にぎわい観光課	情報発信の媒体数	5種類	12種類
		目標値 (令和7年度)	
		10種類	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
市の観光情報を、紙媒体の発信に加え、ウェブサイトやYouTube等のデジタル技術を活用した多様な媒体を通じた情報の発信を行った。また日本遺産の構成文化財の説明看板に二次元コードを表示し、解説動画を視聴できるようにするなど、わかりやすい情報発信に取り組んだ。	既存の情報内容の充実を図りながら、発信手段の多様化に取り組む。また周辺自治体や観光協会、民間団体との連携や、万博などの機会を活用しながら外部メディアを活用し情報の発信を行う。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
にぎわい 観光課	観光振興強化に関する連携市町数	5団体	30団体
		目標値 (令和7年度)	
		10団体	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
日本遺産事業を中心に、他の市町との連携を行った。また他の自治体のイベントに出店し、本市の魅力的な特産品や、地域情報を発信し、市の認知度向上や、観光誘客に取り組んだ。	近隣自治体と連携し、それぞれの地域が有する観光資源を活かした広域的な観光周遊に向けた取り組みを進める。

### ③関係人口の創出・拡大

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画 調整課	ふるさと納税寄附件数	2,610件	3,482件
		目標値 (令和7年度)	
		5,000件	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
新規の返礼品提供事業者の増加に加え、従来から提供している事業者においても新規の返礼品が増加するなど、返礼品のラインナップは充実した。それに伴い寄附件数も昨年度から1,333件増と大幅に増加した。しかし、高単価の寄附件数が減少しているため寄附額については、昨年度より1,880万円程減少した。	継続して、ラインナップを充実させていくと共に、寄附額の増加を見込める施策を検討していく。

## 【施策2：定住・移住の推進】

### ①住宅取得支援の充実

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
にぎわい 観光課	子育て世帯住宅取得補助申請件数	5件	15件
		目標値 (令和7年度)	
		15件	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
実績として15件補助しており、制度として一定のニーズを満たしているものと考えます。	多くの若い世帯が柏原市に転入していただけるよう、近隣市の取り組みも参考にしながら、助成対象の交付条件の見直しについて検討する。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
にぎわい 観光課	空き家バンク制度登録件数	2件	2件
		目標値 (令和7年度)	
		2件	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
市公式WEBサイトでの情報発信や、空家バンク制度のリーフレットを納税通知書に封函することで制度の周知に努めた。	庁内での連携を行いながら、制度の周知を行うとともに、空家の効果的な利活用の方法についても検討を進める。

### ②大学生の定住促進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画 調整課	20～24歳の転出者数	466人	517人
		目標値 (令和7年度)	
		398人	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
内訳としては、日本人450人・外国人67人となっており、昨年日本人428人・外国人33人と比べると人数並びに外国人の割合が増えている。市内大学との連携事業を通じて、大学生が柏原市を知る取り組みを行っているが、若者の都心部への転出は増加傾向にある。	若者の都心部への転出を減少させるために、柏原市に住み続けてもらえる取組みを進めていく。

## 基本目標4 『暮らしやすいまち かしわら』

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画調整課	「住みやすい(暮らしやすい)」と答える人の割合	28.0%	33.2%
		目標値 (令和7年度)	
		37.7%	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
昨年度より0.2%減少しているが、未回答も含めた実績値を集計しているため未回答が増えると実績値が下がってしまう。未回答を除いた実績値は34.11%であり昨年度の34.07%より若干上昇している。	第5次柏原市総合計画に掲げる各目標に向けて取組を進めていく。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
企画調整課	健康づくりにおける満足度	3.53	3.61
		目標値 (令和7年度)	
		3.72	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
本市の施策が減少しているわけではないが、昨年度から満足度が0.02減少した。市民の健康維持に向けて、がん検診、特定健診の受診勧奨を行うとともに、がん検診と特定健診の同時実施などの取組を進めた。また、健康教室の開催や動画配信などによる市民の主体的な健康づくりへの取組も行った。	継続して健康プロジェクトの取組を進めて行く。

### 【施策1：安全・安心なまちづくり】

#### ①住宅等の耐震化の促進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
都市開発課	民間木造住宅の耐震補助制度利用件数	36件	218件
		目標値 (令和7年度)	
		300件	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
耐震に対する意識啓発として、市内の旧耐震基準の住宅のうち約400戸に対してDMの配布や市ホームページによる補助制度の周知、NPO法人と連携した「耐震個別相談会と講演会」の開催、庁舎内での耐震パネル展示等を実施した。令和6年度単年での補助制度利用者の実績は、診断8件、改修0件、除却20件となっており、令和4年度実績36件から8件減少した。	イベント等による普及啓発や市有施設への啓発パンフレットの設置など、市民の耐震に関する意識向上を図り、引き続き各種補助制度について積極的にPRを行う。

#### ②総合的な治水対策の推進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
下水工務課	浸水戸数(床上・床下)	0件	5件
		目標値 (令和7年度)	
		0件	

令和6年度の実績値となった分析と評価	今後の取組について
ストックマネジメント計画に基づき、スクリーニング調査による管路の点検調査を実施した。さらに、雨水ポンプ場の設備更新を行うとともに、府道堺大和高田線片山交差点付近における浸水対策工事を完了した。これにより、浸水戸数の軽減が見込まれる。	今後もストックマネジメント計画に基づき進めていく。

#### ③防災体制の強化

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
危機管理課	自主防災組織の訓練実施率	57%	54%
		目標値 (令和7年度)	
		70%	

令和6年度の取組内容と評価	今後の取組について
自主防災組織への積極的働きかけにより、訓練実施率は前年度比6%の増となるほか、訓練内容においても新たに取り組むべき事項として「大規模災害時の避難所運営の実状」を掲げ、能登半島地震での事例紹介やキッチンカーを取り入れた訓練を実施するなど、内容面での充実を図ることができた。	各地域において、組織の運営スタッフの担い手不足やコロナ禍を契機としてノウハウの継承に課題を抱える組織が散見されるため、組織の再構築、組織力強化への支援に努めるとともに、避難所におけるQOL向上に向けた取り組みを官民連携で推進します。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
危機管理課	消防団員数	129人	110人
		目標値 (令和7年度)	
		140人	

令和6年度の取組内容と評価	今後の取組について
消防団員自らによる地域での勧誘活動や市広報誌への募集記事掲載等により定数確保を目指しているが、生業の都合等による退団数が入団数を上回り、結果として実績値が減少となった。一方で女性消防団員については増員となり、組織立った活動に期待が持てるようになり、組織力の向上が見られた。	消防団組織の活性化、機能の強化に努めるとともに、持続可能な組織のあり方や負担軽減策についても、具体的検討を行います。また、未来の消防団員の養成の意味を含め、学生等による消防防災に関するボランティア隊事業の創設を図ります。

#### ④老朽空家等の適正管理の推進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
都市開発課	管理不全が解消された空き家の戸数	11戸	97戸
		目標値 (令和7年度)	
		60戸	

令和6年度の取組内容と評価	今後の取組について
管理不全の空家等の所有者に対し、空家特措法に基づく措置を実施した。令和6年度単年での管理不全が解消された空き家戸数の実績は11戸であり、令和5年度実績34戸から23戸減少した。	周囲に悪影響を及ぼす危険性のある空家等を少しでも減らすよう、空家等対策計画に基づき対応を進める。

#### ⑤防犯対策の推進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
地域連携支援課	街頭における犯罪認知件数（年間）	135件	119件
		目標値 (令和7年度)	
		70件	

令和6年度の取組内容と評価	今後の取組について
街頭犯罪の抑止に向けて防犯灯や防犯カメラの設置を推進することや、近年その被害が拡大している特殊詐欺への対策として、防災行政無線を活用した注意喚起や、地域における防犯教室の開催など啓発活動を行ってきました。コロナ禍以降、人の移動が活発になったことに伴い犯罪認知件数が増加傾向にありましたが、自転車盗や車上狙いなどの件数が減少し、令和6年度は基準値を下回る結果となりました。	今後も警察や関係団体と連携し、自転車盗などの街頭犯罪に加えて、増加傾向にある特殊詐欺を防止する注意喚起や啓発活動を行うことで、市民の防犯意識の醸成を図ります。

#### ⑥交通安全対策の推進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
交通政策課	市内の交通事故発生件数（年間）	234件	134件
		目標値 (令和7年度)	
		172件	

令和6年度の取組内容と評価	今後の取組について
関係機関と連携を図りながら、JR柏原駅、近鉄河内国分駅での早朝街頭キャンペーンや市内各所での自転車事故防止キャンペーン、全小学校区で通学路における学童指導等を実施した。また、市ウェブサイト・SNS・広報誌等を活用し、交通安全啓発周知を行った。交通安全教室については、幼稚園・認定こども園・保育所（園）・小学生1～4年生を対象に実施した。	市内の交通事故件数はわずかながら増加した。引き続き関係機関と連携し、啓発活動を強化する。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
交通政策課	通学路における交通児童事故件数(年間)	1件	1件
		目標値 (令和7年度)	
		0件	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
<p>柏原市交通安全総合整備計画の中期計画として、転落防止柵の設置・水路の暗渠化等の整備を、堅下北小学校区で実施し、交通事故防止に努めた。</p>	<p>中期計画の詳細設計に基づき、引き続き各小学校区にて順次工事を進める。</p>

【施策2：コンパクトなまちづくり】

①医療・福祉・商業施設等を集約したまちづくり

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
都市政策課	都市計画審議会の審議件数	42件	52件
		目標値 (令和7年度)	
		54件	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
<p>東部大阪都市計画地区計画の決定、東部大阪都市計画生産緑地地区の変更についての審議を行った。</p>	<p>引き続き都市計画審議会において審議を行う。</p>

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
都市政策課	公開型GISの閲覧数(年間)	-	6,018件
		目標値 (令和7年度)	
		500件	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
<p>公開型GIS利用者の増加を図るため、周知を行った。</p>	<p>公開型GIS利用者の増加を図るため、引き続き周知を行う。</p>

②地域を支える公共交通ネットワークの構築

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
交通政策課	地域公共交通の利用者数(年間)	-	377人
		目標値 (令和7年度)	
		3,650人	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
<p>堅上地域に広く存在する交通空白地において、地域と主要鉄道駅をつなぐ乗合タクシーの実証運行を令和6年11月1日から令和7年1月31日まで実施し、移動需要や最適な運行形態について検証できた。</p>	<p>最適な公共交通ネットワークの構築を目指し、実証運行の検証結果について考察するなど、引き続き導入に向けて検討を実施する。</p>

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
交通政策課	市内循環バスの利用者数(年間)	224,855人	197,108人
		目標値 (令和7年度)	
		236,000人	

令和6年度の実績と評価	今後の取組について
<p>市内循環バスの安定的な運行に努め、利用者は昨年度を上回った。 また、これまでに収集した乗降客データや各種アンケート結果などを基に、市内循環バスの再編を含めた地域公共交通の今後のあり方検討を進めるため、住民意見交換会を計6回実施した。</p>	<p>時代のニーズにあった公共交通ネットワークを構築し利便性のさらなる向上を図るため、『公共交通のあり方検討報告書』として今後の目指すべき姿や取組内容について公表する。市内循環バス再編案の最終決定や、再編後の運行に向けた周知を実施する。</p>

③買い物弱者への支援

企 画 調 整 課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	買い物支援事業利用者数		—	未実施
		目標値 (令和7年度)		
50人				

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について

④コミュニティの形成

地 域 連 携 支 援 課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	コミュニティ会館利用件数（年間）		1,032件	888件
		目標値 (令和7年度)		
1,500件				

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
コミュニティ会館の利用件数は回復傾向にあります。基準値にはまだ及ばない状況です。そのため、親子で運動遊び、防災講演会、高齢者向けスマートフォン教室など様々なイベントをコミュニティ会館で展開し、幅広い世代の方へ会館の利用機会の拡大を図りました。	地域による多様な活動の場として、より多くの方に利用いただけるよう、コミュニティ会館活用の呼びかけや、利用機会の拡大を図ることで、地域コミュニティ活動の活性化を図ります。

地 域 連 携 支 援 課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	町会活動推進補助金交付団体数		110団体	104団体
		目標値 (令和7年度)		
115団体				

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
コロナ禍を経て、コミュニティ活動を縮小されている町会・自治会もあることから、基準値を下回る結果となりました。	全ての町会・自治会に対して、補助制度の積極的な活用を促すことで交付団体数を増やし、町会活動を通じて地域社会の形成や地域コミュニティの活性化を図ります。

【施策3：整備の行き届いたまちづくり】

①生活排水の適正処理

下 水 工 務 課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	公共下水道整備（汚水）の人口普及率		87.5%	89.2%
		目標値 (令和7年度)		
89.6%				

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
公共下水道工事として、面積約5ヘクタール、延長約1キロメートルの整備を行った。なお、目標値の達成に向け、順調に進んでいる。	第8次五箇年計画に基づき、公共下水道工事を進めていく。

下 水 工 務 課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	
	市町村設置型の公共浄化槽設置基数		84基	102基
		目標値 (令和7年度)		
116基				

令和6年度の実績内容と評価	今後の取組について
公共浄化槽等整備推進事業として、5人槽2基の設置を行った。なお、目標値の達成に向け、若干ではあるが進んでいる。	令和5年度から開始した第2期の浄化槽整備推進事業を、引き続き推進していく。

②道路網の整備等

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
都市政策課	都市計画道路整備率	21%	24%
		目標値 (令和7年度)	
		24%	

令和6年度の実績内容	今後の取組について
<p>上市法善寺線において、都市計画道路大泉本郷線（大阪府施工）との交差点部約150mの道路拡幅・歩道整備工事を行った。</p> <p>実績値（整備率） 4,970m/20,660m=24%</p>	事業中である都市計画道路の整備を推進する。

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
都市政策課	交通バリアフリー化整備率	79.8%	81.9%
		目標値 (令和7年度)	
		81.9%	

令和6年度の実績内容	今後の取組について
<p>田辺旭ヶ丘線において、国道25号線との交差点部付近の一部の道路築造工事を行った。</p> <p>実績値（整備率） 9,790m/11,950m=81.9%</p>	事業中である特定経路の整備を推進する。

【施策4：健康づくりの推進】

①健康増進サービスの充実

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
健康づくり課	「セレクトウェルネス柏原」参加者数（年間）	3,383人	2,975人
		目標値 (令和7年度)	
		5,000人	

令和6年度の実績内容	今後の取組について
<p>令和6年度から教室の申込方法にWEBを導入し、これまでの往復ハガキと併用することで申込環境を改善しました。結果として、参加者数が令和5年度より145人増加しました。</p>	<p>コロナ禍を経て大きく落ち込んだ参加者数も徐々に増加してきましたが、未だコロナ禍前の状況まで回復していないことから、引き続き市民ニーズの把握に努め、参加しやすい、参加したくなる教室運営に取り組めます。</p>

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
保険年金課	特定健康診査受診率（国民健康保険）	40.5%	38.6%
		目標値 (令和7年度)	
		60.0%	

令和6年度の実績内容	今後の取組について
<p>未受診対策の一環として、特定健診受診状況を分析し、各医療機関へフィードバックを行うとともに、通院中の対象者に市医師会、市薬剤師会の協力のもと受診勧奨ちらしを用いて、受診勧奨を実施した。令和4年度以降、受診率は増加していることから、取組の効果が見込まれた。</p>	<p>令和6年度の実績を継続するとともに、各医療機関の特定健診受診状況を見える化し、医療機関から通院中の対象者に特定健診受診を促すことで、新規受診者の増加を目指す。</p>

②高齢者の生きがい推進

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)
高齢介護課	シニア大学講座及びシルバーヘルススポーツ講習会延べ参加者数	772人	344人
		目標値 (令和7年度)	
		900人	

令和6年度の実績内容	今後の取組について
<p>シニア大学講座を10回開催し、延べ252人、シルバーヘルススポーツ講習会を7回開催し、延べ92人の参加があった。</p>	<p>高齢者の教養講座やスポーツ講習会の実施を通じた高齢者の生きがいづくりを図っていく。</p>

目標指標		基準値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	令和6年度の実施内容と評価	今後の取組について
高齢介護課	百歳体操を含む介護予防活動の 通いの場の参加者数(年間)	760人	845人	住民主体の地域サロン(通いの場)や介護予防運動教室等に 845人の参加があった。	地域サロンや介護予防運動教室等の介護予防活動により 多くの市民が参加できるよう、周知・啓発に努める。
		目標値 (令和7年度)			
		950人			